

令和4年7月25日

関係各位

当園利用者の新型コロナウイルス感染状況について

社会福祉法人 東京緑新会  
多摩療護園 園長 岩谷健治

日ごろから障害者支援施設多摩療護園、地域生活相談室おあしすの運営にご理解ご協力を賜り心より感謝申し上げます。さて、多摩療護園に入所されている利用者2名が新型コロナウイルス感染症陽性と判定されました。感染状況についてご報告いたします。

① 感染状況

○利用者Aさん

- ・7月14日 新型コロナウイルス感染症とは別の病名で入院。
- ・7月17日 入院病棟内で新型コロナウイルス感染症陽性者が発生し、病棟内入院者全員にPCR検査を実施。利用者Aさんの陽性が判明。
- ・7月18日 発熱により重症予防点滴を行い、その後軽快しつつ入院加療中。

○利用者Bさん

- ・7月6日 新型コロナウイルス感染症とは別の病名で入院。
- ・7月19日 退院予定だったが二人部屋の同室者が新型コロナウイルス感染症陽性となり延期。
- ・7月21日 PCR検査実施。
- ・7月22日 陽性が判明。大きな体調変化はないが、入院加療中。

② 対応状況

利用者2名が入院中の病院で感染してしまったことは残念ではありますが、現状の感染状況の中では「十分に可能性がある」と言わざるを得ません。できる限り園内での生活を継続できるように、より一層利用者の体調管理に留意して支援を行っていくことを基本に取り組んでまいります。なお、園内での発生ではないため、事業は通常通り継続してまいります。ご家族はじめ関係の皆様には多大なるご心配をおかけすることになりますが、新型コロナウイルス感染症の感染状況については都度報告してまいります。引き続きよろしくお願い申し上げます。